

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 教育-32 調査研究研修事業						
主管課	教育センター	関連課					
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	教育の今日的な課題解決に向けて、調査研究活動並びに研修事業の充実を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	3,526	1,631	1,825			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	3,526	1,631	1,825			
	人員配置数	3.0人	3.0人	3.0人			
	人件費(千円)	23,238	24,594	26,902			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	26,764	26,225	28,727			
	市民1人当りの経費(円)	150	148	162			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
研修会の内容の充実と満足度	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	-	-	-	-	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
調査研究研修事業	3,526	調査研究研修事業	3,502	今後の方向性	A	理由・手法	各学校における課題は、多様化・複雑化の傾向にあり、若手教職員育成も大きな課題となっている。教職員の研修会の実施と研究の推進を図ること、現場の課題解決にあたる。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	初任者や新規採用臨時的任用職員の配置の増加により、若手職員への研修の充実を図る必要がある。										
課題解決のための取組	教育指導員の配置により、学校訪問を実施し、授業研究会や学級指導における指導助言を図った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	各学校における喫緊の課題については、多様化・複雑化する傾向があり、その課題解決のための研修・研究の充実が必要である。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	<input type="checkbox"/>	②妥当性	<input type="checkbox"/>	③有効性	<input type="checkbox"/>	④公平性	<input type="checkbox"/>
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	各学校の課題に応じた研修が開催できることと、課題解決のための研究事業の質の向上を図り、各学校の学校力の向上を図るために、本事業の充実・推進を図る。							➡	A	※□事業完了	

評価者名

教育センター所長

相田 良一

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
調査研究研修事業	教職員への研修会の実施と研究の推進				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1069	教育指導員報酬 2人	0	1,920	○	○	○	○
		1069	教育研究員報酬 4人	168	167	○	○	○	○
		1069	研究会・研修会講師等謝礼	1,209	1,196	○	○	○	○
		1069	教育指導員等費用弁償	7	58	○	○	○	○
		1069	研究用図書等消耗品費	156	156	○	○	○	○
		1069	会議室使用料	8	7	○	○	○	○
1069	神奈川県教育研究所連盟負担金	22	22	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								